

CONTENTS

巻頭言

- 1 教育改革と ICT 活用について  
総合メディア基盤センター長 鈴木 恒雄

特集

- 2 金沢大学における情報化の方向性について  
金沢大学 IT 化グランドデザイン策定プロジェクト推進チーム  
 キャンパス・インテリジェント化整備計画 WG 座長 山崎 光悦  
 情報部情報企画課 木下 聡  
 鍛冶 勝太郎  
 橋 洋平

- 6 新アカンサスポータル紹介  
大学教育開発・支援センター 堀井 祐介  
 ICT 教育推進室 森 祥寛

- 8 新たな社会的ニーズに対応した  
 学生支援プログラム (学生支援 GP) の紹介  
保健管理センター 吉川 弘明

TOPICS

- 12 多様なアクセス制限に対応した  
 公開用 Web-DB 管理システム  
総合メディア基盤センター 学術情報部門 高田 良宏, 笠原 禎也

- 14 学術情報ネットワークの動向 ～ SINET3 ～  
総合メディア基盤センター 情報基盤部門 井町 智彦

- 15 「かぐや」プロジェクトへの参加  
総合メディア基盤センター<sup>1</sup>, 自然科学研究科<sup>2</sup>  
 笠原 禎也<sup>1, 2</sup>, 後藤 由貴<sup>2</sup>, 井町 智彦<sup>1</sup>

総合メディア基盤センター活動報告

- 16 金沢大学公開講座「情報通信・危機管理連続講演 2007」報告  
 「ホームページ研修 (初級, 中級)」報告
- 17 情報教育部門活動報告
- 18 学術情報部門活動報告
- 19 情報基盤部門活動報告

総合メディア基盤センター情報

- 20 センター基本情報
- 24 利用案内

# 教育改革と ICT 活用について



総合メディア基盤センター長  
**鈴木 恒雄**

IT 社会の著しい拡大の中、セキュリティ対策や個人情報保護など課題が山積しているが、今回は、当センターの重要なミッションの一つである「ICT 教育の推進」についてふれてみたい。

事実上の大学全入時代を迎えて、日本の大学は大変厳しい状況を迎えている。受験生の減少に加えて、推薦入試などの普及もあり、学力・意欲ともに極めて多様な学生が入学しており、これまでのような、入学時選抜ということが機能しなくなりつつある。一方、卒業については、単位認定の厳格化にみられるように、これまで以上に明確な教育成果が求められており、日本の大学が生き残るためには、教育について力を入れて改善する必要がある。潤沢な資金があれば、多数の教員を採用し、きめ細かな学生指導を実践できるが、経常経費的な運営費交付金は、毎年 1% ずつ減少し、人件費の削減もあり、ほとんどの大学では不可能である。金沢大学も厳しい状況は同様であり、なんとか現状の教員で対処をせざるを得ない。しかし、教員は、法人化後、大幅に多忙化しており、健康被害まで生じつつあるという状況である。どのようにすれば、この状況を打開し、教育改革を進めていけるだろうか？

私は、大学全体で取り組む ICT 活用を柱とした教育改革の道が有効であると思う。対面講義の改善に加えて、ICT 教育を活用することにより、講義時間の 2 倍を目標に、予習・復習・宿題を自学自習をさせ、1 単位週 3 時間の実質化を図る。また、自宅学習をサポートする TA

による ICT 活用メンター活動、自学自習を継続させる魅力ある ICT 教材の作成、教員のための ICT 活用能力中心の FD 強化、ICT 教育推進室を軸とした大学による教員へのサポートが鍵となると考えている。更に、本学のみで多種多様な教材を揃える事は困難であることから、全国の大学と連携した ICT 教材の共同利用の取り組みも必要である。2007 年 11 月には、107 大学が参加する「オンライン学習大学ネットワーク」が発足し、私が会長を務めている。将来は 500 大学の連携を目指している。

政府は、2006 年に「IT 新改革戦略」を策定し、2010 年までに ICT 活用講義を実施する学部・研究科の数を現在の 2 倍以上とするという数値目標を掲げ、教育分野における ICT 活用を政策的に推進している。平成 20 年度からは、「質の高い大学教育支援プログラム (仮称)」として、特色 GP と現代 GP を統合し強化するようだ。更に、特別教育研究経費と呼ばれる競争的な概算要求枠を拡充し、改善に取り組む大学を支援しようとしている。幸い、本学は現代 GP での活動が基礎となり、ICT 教育では全国の大学の中でも、先駆的なグループに位置している。今後も ICT 教育を柱に新しい取り組みを実践し、これら ICT 関連の補助金を積極的に獲得し、資金的な基盤を作ることも欠かせない。当センターは、ICT 教育推進室の中心的組織の一つとして、教育改革に全力で取り組む所存である。